

福知山環境会議幹事会議事録

第6回（令和元年9月30日（月））

出席者：土田真、大槻、芦田、森田、足立、土田崇、中尾、
井上（和）、井上（義）、小牧、桐村、岩木、梅田

●報告事項

（1）クールチョイス等 地球温暖化防止活動について

福知山市産業観光課及び地球温暖化防止センターより、クールチョイスについて説明。COOL CHOICE ワークショップの開催を計画しており、福知山環境会議と一緒にやってみたいと考えている。またLEDシーリングライトの普及キャンペーンも実施する予定で、もしよかったらLEDに更新後の感想を事務局まで教えてほしい。福知山市民にCOOL CHOICEというものをもっと広めていこうと現在活動中で、SDGs等の取組みも広めていきたい。10/19.20に行われる「福知山産業フェア」でも環境に関するブースを出展する予定にしており、会場等にも出来ればきてほしい。ボランティアスタッフとして、一緒に啓発がしたいと思っている。

環境会議幹事からは、「SDGsのどの番号のどの取組みに焦点を当てて取り組んでいくかがはっきりしたほうがよいと感じる。」「今年度については、福知山環境会議だけでなく、他の団体も年間の予定が決まっており、来年度から一緒に取り組めるかもしれない。」などの意見がでた。

（2）各プロジェクトの活動報告について

・由良川・里山プロジェクト

9月8日（日）に明智藪整備を行った。参加人数は午前が6名、午後が8名だった。また、9月28日（土）に実施した光のモニュメントと明智藪ライトアップについては、約80名の市民の方が来場された。しかし、整備がまだまだだと感じる。散歩が出来る程度の整備は必要だと思う。市民の方からは「きれいになった」などの感想もあった。また地元の方からは、「愛着のある明智藪をもっといいものにするために、自治会等に広報してくれれば手伝えるかもしれない」との声もあったので、今後は広報の仕方等考えていきたい。

・ゴーヤ先生による広報活動プロジェクト

9月7日（土）にKSG稲刈り作業を実施。広報活動プロジェクトとしてではなく、農山村での環境共育PJの取組みとして継続していければと考えている。9月14、15日にはご当地キャラまつり in 須崎に参加。9月21日、22日には滋賀県草津市で行われたイナズマロックフェスに参加。

10月以降の予定は、10月12、13日に稲沢サンドフェスタ（愛知県稲沢市）、10月19、20日にご当地キャラ博 in 彦根、10月26日にハロウィンフェスタ in 伊賀2019、10月27日にふれあい福祉フェスタ（福知山市厚生会館）に参加する予定。

・ごみ減量化と生ごみ堆肥化プロジェクト

9月10日（火）に環境パークで生ごみ堆肥づくり講習会を開催し、1名が受講された。人数が少なくなっている。広報の仕方を考えないといけないと感じる。

●協議事項

・「みどりのカーテン実施率調査」結果

及び「みどりのカーテン自慢コンテスト」審査について

みどりのカーテンの実施率調査については、今年度から調査範囲を市街化区域に限定し、実施した。結果としては、実施世帯数が1,025世帯、実施率は4.37%となった。昨年度の市街化区域の実施率は6.83%であり、比較すると約2.5%減少した。今の結果を受け止め、来年は今年度少なかったところを重点的に広報するなど、考えて取り組みたい。また公共施設の実施率アップも考える。公共施設や商工会議所、広小路通り、工務店、学校など、今まで継続してみどりのカーテンに取り組んでもらっている方や地域へ継続して啓発するとともに、今まで取り組んでいない地域や場所でも新しく取り組んでもらえるよう、啓発活動に力を入れていければと思う。

みどりのカーテン自慢コンテストについて、幹事会後に審査を実施。応募件数は11件で、審査結果が集計できしだい報告する。

●その他

・福知山市社会福祉大会における表彰について

福知山環境会議が10/27に行われる第58回福知山市社会福祉大会において、「社協会長表彰 ボランティア功労」の表彰を受けることが決まりました。当日は代表が出席する予定で、選ばれた理由については、みどりのカーテンや由良川周辺等の整備活動など、長期継続して環境保全に取り組まれていることが評価されたとのことでした。

●今後の行事について

10/8（火）生ごみ堆肥化教室（13：00～15：00）環境パーク

10/ 明智藪整備（日時未定）明智藪

●その他（意見など）

みどりのカーテンの実施率に関する今後の方針について、意見等があれば事務局まで御連絡をお願いいたします。

●次回幹事会開催予定日

令和元年10月23日（水） 環境パーク 2階会議室

